

SomaScan™

Proteomics Webinar



SomaScanデータを起点とした 新規間質性肺炎バイオマーカー タンパク質の探索と臨床応用

オンラインウェビナー

2025年2月19日(水) | 午後2時～3時

講演者



国立医薬品食品衛生研究所

医薬安全科学部

荒川 憲昭 先生

アブストラクト

血液は低侵襲的かつ経時的に採取することが可能であることから、血液バイオマーカー開発は臨床検査分野だけでなく、医薬品開発分野においても重要視されている。薬剤性間質性肺炎(DILD)には様々な病型が存在し、その中でも、特にびまん性肺胞障害は予後が悪い。そのため、ILDが疑われる場合はDADか否かを早期に判別することがもとめられるが、既存のバイオマーカーSP-DやKL-6は間質性肺炎全般を対象としており、DADを特異的に診断できる血液バイオマーカーはまだ確立されていない。我々は、DILD患者血漿を用いてSomaScan解析を行い、新規DADマーカータンパク質の探索を行った。その結果、Stratifin(SFN 14-3-3σ)がKL-6やSP-Dにはない優れたDAD鑑別性能を有する新しいバイオマーカー候補となりうることを見いだした。本講演では、我々が進めている副作用バイオマーカー開発の経緯とともに展望や課題について紹介したい。

[こちら](#)をクリックするか、下記のQRコードよりご登録ください

お問い合わせ

スタンダード・バイオツールズ株式会社

info-japan@standardbio.com

#somalogic
#aptamer



For Research Use Only. Not for use in diagnostic procedures.

Patent and License Information: www.standardbio.com/legal/notices. Trademarks: www.standardbio.com/legal/trademarks. Any other trademarks are the sole property of their respective owners. ©2025 Standard BioTools Inc. All rights reserved.